

出会いの扉

このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介します。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報室まで（☎65-6504）。※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

団体名 長浜市民コーラス 〈代表〉太田 浩司さん(☎090-3859-2022)

✉ nagahamacc@gmail.com
http://nagahamacc.web.fc2.com

活動場所 長浜公民館等

活動日時 毎週土曜日 19時～21時

活動PR

結成から50年を越える由緒ある合唱団。混声（男声と女声）の市民合唱団は湖北では唯一です。

もともとは、通常のホールで合唱組曲を中心に演奏会を行ってきましたが、2年ほど前から「歴史のお話」を交えながら、ポピュラー曲など幅広い楽曲にチャレンジしています。また、寺院や博物館、喫茶店など、歌う場所にこだわった演奏活動を行っています。

現在は、11月8日（土）に行われる長浜市平和祈念式典に向けて練習を行っています。一緒に歌って頂ける方を広く募集しています。詳細は、連絡先までお問合せください。初心者も大歓迎です。



8月17日(日) 西浅井を盛りあげる「縁日」に

西浅井地域を盛りあげようと、ふくしの会や地域づくり協議会などが中心となり、「にしあざい縁日」が開催されました。

会場のステージでは、中高生によるバンド演奏や歌謡曲、フラダンスなどが披露され、また、各種団体が模擬店を並べるなど、大勢の人で賑わいました。

ふくしの会の熊谷みよ子会長は、「年に一度でも地域の人たちが集まり、交流を深められるイベントにしていきたい」と抱負を話しました。



8月17日(日) 琵琶湖の雄大さを全身で感じて

海や湖などの自然環境をそのままコースとして利用する水泳競技「オープンウォータースイムレース」が、南浜水泳場で開かれました。

大会には、全国各地から約500人の選手が集まり、500m、1km、3.2kmの3つの個人種目と、2kmを4人でつなぐリレー種目が行われました。

参加者は雄大な琵琶湖を楽しみながら、力強い泳ぎを見せていました。



ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

8月2日(土)、3日(日) 音楽や踊りを通じて、地域を盛り上げよう

「やんすこんす市民祭2014」が長浜港で行われ、県内で活動するミュージシャンやダンサーによる最高のパフォーマンスが繰り広げられました。

会場には様々な模擬店が軒を連ねたほか、願い事が書かれた3000本のペットボトルを使って高さ4.5mのシンボルツリー「KIZUNA」が設置されるなど、参加者は趣向を凝らした催しを楽しみながら、夏のひと時を過ごしていました。



8月2日(土)、3日(日) 地域×大学×企業 ユニークなワークショップ

過疎化、少子化、獣害など地方で抱える課題について、様々な視点から考える「地域と大学と企業による協働ワークショップ」が田根地区で開催され、地域住民や社会人、東京の大学生、留学生など普段なかなか関わることもないメンバーが入り混じり提案などを出し合いました。

参加者はそれぞれの立場から、知識や発想を共有し、地域づくりを考える場となりました。



8月4日(月)・5日(火) 漁師太鼓判のふなずし講習会

今年も朝日漁業協同組合主催で、県の伝統料理「ふなずし」の漬け方講習会が尾上漁港で行われ、市内外から20人が参加しました。

講師は、県水産課職員や漁協関係者。参加者は塩切り鮎を用いて、フナを水で洗うところから漬け込みまでを行いました。

来年正月には美味しいふなずしが出来あがります。



8月11日(月)、12日(火) 地域の魅力を次世代へつなぐ

体験活動から長浜の歴史や文化を学び、地域の人とふれ合いながら、子どもたちの郷土愛を育む「子ども長浜学」。

この日は、子どもたちが記者となり、木之本地域のお店や名所を取材する体験が行われました。

参加した小学4～6年生18人は自ら取材することで、かつて宿場町として栄えた木之本の魅力について知識を深めました。

